

2024年度中長期計画達成状況評価シート

基本目標		若い世代の県内定着に向けた学生の確保と産学官連携による県内就職の促進				実施組織	第1ワーキンググループ				
取組内容		中長期計画期間内KPI	2024年度計画内容			2024年度計画内容に対する実施内容					
<p>a.県内高等教育機関への進学への促進</p> <p>①県内高校生やその保護者を対象に高等教育機関の魅力を共同発信</p> <p>②県外を対象とした学生募集の共同実施</p> <p>③県内高校生への進学情報（オープンキャンパス情報）の一元発信</p> <p>④県内大学への進学状況を分析し高大接続対策へ活用</p> <p>⑤高校生への共同模擬講義・実習の実施</p> <p>b.産学官連携による県内定着の促進</p> <p>①産学官が共同企画したインターンシップの実施</p> <p>②県内の魅力を発信する参加校共同授業の実施</p> <p>③地域指向型科目の共同授業の推進</p> <p>④県内産業の魅力などを伝える、就職説明会や交流会の開催</p> <p>c.留学生の確保と県内定着</p> <p>①留学生が地域の魅力を発見する共同事業の実施</p> <p>②留学生向けの就職セミナーや企業との交流会の開催</p> <p>③留学生と日本人学生の交流を促す交流事業の実施</p>		<p>a.</p> <p>①5件</p> <p>②2回</p> <p>③5回</p> <p>④5回</p> <p>⑤5回</p> <p>b.</p> <p>①5回</p> <p>②5回</p> <p>③1科目</p> <p>④5件</p> <p>c.</p> <p>①3回</p> <p>②3回</p> <p>③3回</p>	<p>a.県内高等教育機関への進学への促進に向けた取り組み</p> <p>①youtubeチャンネル「とくしままるごとキャンパスガイド」等の共同発信及び、各高等教育機関の魅力を共同発信する新たな内容・広報媒体等についての検討</p> <p>②県外を対象としたイベントの実施等、新たな広報活動を企画</p> <p>③県内高校生への進学情報の一元発信及び、一元発信する情報の内容・広報媒体等についての検討</p> <p>④県内大学への進学状況の分析と対策の実施及び、進学状況分析のために不足しているデータ等の洗い出し</p> <p>⑤中高生への共同模擬講義・実習の実施及び、新たに中高生に提供可能な共同模擬授業の検討</p> <p>b.産学官連携による県内定着の促進に向けた取り組み</p> <p>①産学官が共同企画したインターンシップの実施及び、各機関が実施するインターンシップの情報把握・課題整理</p> <p>②県内産業の魅力発信のための共同授業の実施</p> <p>③地域指向型共同授業の企画</p> <p>④就職説明会や交流会の実施</p> <p>c.留学生の確保と県内定着に向けた取り組み</p> <p>①共同事業内容の検討</p> <p>②留学生と企業を繋げるための就職セミナーや交流会等の企画</p> <p>③留学生と日本人学生の交流を促す事業の企画</p>			<p>a.県内高等教育機関への進学への促進に向けた取り組み</p> <p>①Youtubeチャンネル「とくしままるごとキャンパスガイド」において各大学の魅力を発信する動画を2本投稿した。</p> <p>②東京（11/9）及び大阪（1/19）で開催された「とくしま丸ごと移住交流フェア」（徳島県主催）のブースにおいて、県内高等教育機関の魅力について情報発信した。</p> <p>③県内高等教育機関のオープンキャンパス日程情報を記載したチラシを県内高等学校に配布するとともに、オープンキャンパス情報を取り纏めた動画をyoutubeチャンネル「とくしままるごとキャンパスガイド」にて公開した。</p> <p>④高校生のニーズの把握と効果的な県内高校との高大連携対策策への反映のために県内高校生の進路に対する意識調査を実施した。</p> <p>⑤高等教育機関の多様な魅力を知ってもらうことを目的として富田中学校（9/27）、津田中学校(1/31)にて県内高等教育機関の教員が共同で授業を行った。</p> <p>b.産学官連携による県内定着の促進に向けた取り組み</p> <p>①徳島大学において、前年度に引き続き、単位互換科目として、実践型インターンシップの経営課題型と地域課題型を開講した。〔経営課題型/受講者数：17、参加企業数：5〕、〔地域課題型/受講者数：6、参加機関数：3〕また、県内企業の若手社員と県内定着志向のある大学生が共に学び合う合同型のインターンシッププログラム「成長支援型インターンシップ」（プログラム名：HEROES at 徳島）を実施した。〔受講者数：18〕</p> <p>②参加校共同授業「徳島の魅力・徳島で働く」を、8月27日、28日、29日、30日に開講した。〔受講者数：91（内最終レポート提出者：46）※県内高校生8名、一般参加者4名を含む。〕</p> <p>③連続公開講座「徳島で観光まちづくりを考える」（科目名：地域政策論）を11月から1月の間に全7回、開講した。</p> <p>④2025年3月卒業予定の学生も対象とし、県内30の企業が合同で「徳島UIターン オンライン合同就職説明会」を実施した。</p> <p>c.留学生の確保と県内定着に向けた取り組み</p> <p>①留学生と日本人学生とが共同して行う地域交流推進事業として、「誰ひとり取り残されないフューチャーデザインフィールドワーク」、「お遍路しながら国際交流」を実施した。</p> <p>②最終学年の大学・大学院・専門学校生も含めた外国人と県内企業との出会いと交流を促進する「グローバルキャリアフェア」や、川内町流通団地企業と留学生の親睦会を実施した。</p> <p>③留学生と日本人学生を対象として、県内の観光名所や文化施設を訪問する「徳島の観光・文化を知ろう!」、留学生と日本人学生が高校を訪問し、日本の高校生生活を体験する「日本の高校で国際交流を体験しよう!」を実施した。また、外国ルーツの住民と一緒に取り組む防災訓練についても藍住町役場にて実施した。</p>					
自己評価	取組施策項目数 12 件		※ <sup>1</sup> 取組内容の達成度 3			※ <sup>2</sup> 年度計画の達成度 3					
	取組内容	a.県内高等教育機関への進学への促進に向けた取り組み ①～⑤について実施済み。 b.産学官連携による県内定着の促進に向けた取り組み ①～④について実施済み。 c.留学生の確保と県内定着に向けた取り組み ①～③について実施済み。	年度計画	a.県内高等教育機関への進学への促進に向けた取り組み 中長期計画期間におけるKPIに向けて順調に推移している。 b.産学官連携による県内定着の促進に向けた取り組み 中長期計画期間におけるKPIに向けて順調に推移している。 c.留学生の確保と県内定着に向けた取り組み 中長期計画期間におけるKPIに向けて順調に推移している。							
今後の課題	KPIを順調に達成しているため特になし		対応課題	KPIを順調に達成しているため特になし							
取組に対する根拠資料データ											
<p>a.県内高等教育機関への進学への促進に向けた取り組み</p> <p>①YouTube (<a href="https://www.youtube.com/channel/UckK6PIQ70C-OJK_cta6Lwtg/videos">https://www.youtube.com/channel/UckK6PIQ70C-OJK_cta6Lwtg/videos</a>) ※1、②住んでみんで徳島で！HP(<a href="https://iju.pref.tokushima.lg.jp/news/4748/">https://iju.pref.tokushima.lg.jp/news/4748/</a>) ※2、③YouTube (<a href="https://www.youtube.com/watch?v=D11zmPo0sew">https://www.youtube.com/watch?v=D11zmPo0sew</a>) ※1</p> <p>b.産学官連携による県内定着の促進に向けた取り組み</p> <p>①徳島大学HP(<a href="https://www.tokushima-u.ac.jp/ccell/docs/56754.html">https://www.tokushima-u.ac.jp/ccell/docs/56754.html</a>)、(<a href="https://www.tokushima-u.ac.jp/ccell/docs/58366.html">https://www.tokushima-u.ac.jp/ccell/docs/58366.html</a>) ※3、②徳島大学HP (<a href="https://www.tokushima-u.ac.jp/ccell/docs/58488.html">https://www.tokushima-u.ac.jp/ccell/docs/58488.html</a>) ※3、③徳島大学HP(<a href="https://www.tokushima-u.ac.jp/ccell/docs/58364.html">https://www.tokushima-u.ac.jp/ccell/docs/58364.html</a>) ※3、④徳島県HP (<a href="https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/sangyo/shushokushien/7246042/">https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/sangyo/shushokushien/7246042/</a>) ※2</p> <p>c.留学生の確保と県内定着に向けた取り組み</p> <p>①四国大学HP (<a href="https://www.shikoku-u.ac.jp/news/topics/20240903.html">https://www.shikoku-u.ac.jp/news/topics/20240903.html</a>) ※1、②とくしま外国人雇用促進事業 (<a href="https://tokushima-rofuku.net/globalcareerfair/">https://tokushima-rofuku.net/globalcareerfair/</a>) ※2、③徳島大学HP (<a href="https://www.tokushima-u.ac.jp/docs/58847.html">https://www.tokushima-u.ac.jp/docs/58847.html</a>) ※4</p>						資料保管責任者					
						所属		※1 ※2 ※3、※4 四国大学、徳島県、徳島大学			
						氏名		※1 ※2 ※3 ※4 吉田、花下、橋川、川人			
ワーキンググループ開催回数 (6)回/年											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4/25	5/23	6/27	7/25				11/28		1/23		

※<sup>1</sup>※<sup>2</sup> 達成度（4段階）：4（計画を上回って実施）、3（計画通り実施）、2（計画を下回って実施）、1（未実施）

2024年度中長期計画達成状況評価シート

基本目標		地域課題解決への貢献と災害リスクマネジメントの強化					実施組織		第2ワーキンググループ			
取組内容		中長期計画期間内KPI		2024年度計画内容				2024年度計画内容に対する実施内容				
<p>a.地域課題解決への貢献</p> <p>①市町村との共同研究・共同事業の推進</p> <p>②県との連携事業の推進</p> <p>③共同での地域の課題解決フィールドワークの実施</p> <p>④地域課題解決の取組に必要な専門教員の共同人材バンク設置</p> <p>⑤とくしまボランティアパスポート事業の拡充</p> <p>b.災害リスクマネジメントの強化</p> <p>①学生が共同でボランティア活動等を円滑に行える体制の整備（防災士の養成事業含む）</p> <p>②産学官が連携した共同での防災関連事業の実施</p> <p>③自治体が開催する防災訓練への参画</p>		<p>a.</p> <p>①40件（新規10件，継続30件）</p> <p>②140件（新規10件，継続130件）</p> <p>③10件</p> <p>④推進</p> <p>⑤高等教育機関</p> <p>b.</p> <p>①整備</p> <p>②3回</p> <p>③5回</p>		<p>a.地域課題解決への貢献</p> <p>①市町村との共同研究・事業の継続実施と新たな共同研究・事業実施に向けた市町村への調査</p> <p>②県との共同研究・事業の継続実施と新たな共同研究・事業実施に向けた県への調査</p> <p>③共同での地域課題を解決するフィールドワークの実施と次年度実施内容についての関係機関との調整</p> <p>④徳島県立総合高等学校HPにおいて情報を発信</p> <p>⑤とくしまボランティアパスポート事業についての各機関の取組状況と課題の調査</p> <p>b.災害リスクマネジメントの強化</p> <p>①被災時等に各機関が共同して取り組む活動等の整理</p> <p>②産学官が連携した共同での防災関連事業の検討</p> <p>③自治体の防災訓練への参加・加盟組織への参画と周知</p>				<p>a.地域課題解決への貢献</p> <p>①市町村との共同研究・事業を30件実施した。</p> <p>②県との連携事業・委託事業、講師・学生の派遣、専門的助言・指導、広報・周知協力など135件を実施した。新たな共同研究・事業実施に向けて調査中。</p> <p>③共同での地域課題を解決するフィールドワークを4件実施した。さらに次年度実施内容についての関係機関との調整中。</p> <p>④徳島県立総合高等学校HPにおいて「地域課題解決共同人材バンク」情報を発信した。</p> <p>⑤とくしまボランティアパスポート事業において、徳島大学、徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部、四国大学・四国大学短期大学部の5高等教育機関で実施し、参加校拡大に向けて課題など整理中。</p> <p>b.災害リスクマネジメントの強化</p> <p>①徳島県主催の防災訓練参加者を「徳島県学生災害ネットワーク」に登録し、発災時には徳島県から災害ボランティアを案内する仕組みを整備済み。</p> <p>②徳島文理大学がプラットフォーム後援事業として1回、その他に徳島大学が県と協力して企業向けに行うBCP研究会など17回、鳴門教育大学2回、阿南工業高等専門学校1回、徳島工業短期大学1回、合計22回実施した。</p> <p>③徳島県が主催した防災訓練（徳島県総合防災訓練、徳島県国民保護共同訓練）に学生及び職員が参加した。さらに、徳島大学および神山まるごと高等専門学校が自治体と防災訓練を実施した。</p>				
自己評価	取組施策項目数		8件		※ <sup>1</sup> 取組内容の達成度		3		※ <sup>2</sup> 年度計画の達成度		3	
	取組内容	<p>a.地域課題解決への貢献 ①～⑤について実施済み。</p> <p>b.災害リスクマネジメントの強化 ①～③について実施済み。</p>				年度計画	<p>a.地域課題解決への貢献 中長期計画期間におけるKPIに向けて順調に推移している。</p> <p>b.災害リスクマネジメントの強化 中長期計画期間におけるKPIに向けて順調に推移している。</p>					
今後の課題	a-⑤、b①～③ 防災関連事業やボランティア活動に参加する学生数の更なる拡充				対応課題の	a-⑤、b①～③ 防災関連事業やボランティア活動の充実及び広報強化、学生にとって魅力的な独自事業の実施						
取組に対する根拠資料データ												
各高等期間及び徳島県に「第2WG_2024年度取組調査票」により調査								資料保管責任者				
								所属	徳島大学：武間、鳴門教育大学：廣瀬、阿南工業高専：坂東、四国大学：吉田、			
								氏名	徳島工業短大：妹尾、神山まるごと高専：水田、徳島県：花下、徳島文理大学：藤巻			
ワーキンググループ開催回数 （6）回／年												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
4/25（木）		6/20（木）		8/7（水）		10/30（水）		12/18（水）		2/19（水）		

※<sup>1</sup>※<sup>2</sup> 達成度（4段階）：4（計画を上回って実施）、3（計画通り実施）、2（計画を下回って実施）、1（未実施）

2024年度中長期計画達成状況評価シート

基本目標		次代を担う人材の育成と多様な学び直しの創出					実施組織		第3ワーキンググループ			
取組内容		中長期計画期間内KPI		2024年度計画内容				2024年度計画内容に対する実施内容				
<p>a.高等教育機関の教育内容の充実のための交流拡大</p> <p>①共同のFD・SDの開催</p> <p>②プラットフォーム事業に関連する共同IRの実施</p> <p>③施設・設備・備品等の共同利用の推進</p> <p>④地域課題解決を目的とした共同研究の推進</p> <p>b.地域を支える人材の育成</p> <p>①小・中・高校生向けの共同事業、共同授業の実施</p> <p>②共同での地域課題解決フィールドワークの実施（再掲）</p> <p>③地域人材育成をテーマとしたFD・SDの開催</p> <p>④アントレプレナーシップを育む事業の実施</p> <p>c.多様な主体のニーズに対応した教育機会の提供</p> <p>①県民ニーズに対応した共同公開講座の充実</p> <p>②産業界のニーズに対応した実践的リカレント・リスキリング事業の提供</p> <p>③リカレント教育情報の一元的発信</p>		<p>a.</p> <p>①5回</p> <p>②推進</p> <p>③推進</p> <p>④5件</p> <p>b.</p> <p>①130回(新規10件, 継続120件)</p> <p>②10件</p> <p>③5回</p> <p>④3回</p> <p>c.</p> <p>①2プログラム</p> <p>②3プログラム</p> <p>③推進</p>		<p>a.高等教育機関の教育内容の充実のための交流拡大</p> <p>①共同のFD・SD事業の開催 新たな共同のFD・SD事業についての企画立案</p> <p>②県内高校に対する共同IRの実施調査結果から課題の抽出と改善策の立案</p> <p>③共同利用施設・設備・備品等の検討</p> <p>④既存の地域課題解決を目的とした研究や共同研究活動についての調査</p> <p>b.地域を支える人材の育成</p> <p>①各大学等が行う小・中・高校生向けの講座の継続実施と実施状況の取りまとめ</p> <p>②共同での地域課題を解決するフィールドワークの実施と次年度実施内容についての関係機関との調整</p> <p>③地域人材育成をテーマとしたFD・SDの開催</p> <p>④アントレプレナーシップを育む事業の方向性の検討</p> <p>c.多様な主体のニーズに対応した教育機会の提供</p> <p>①新あわ学コース等、各高等教育機関が行う生涯学習分野の公開講座の充実と実施状況のとりまとめ</p> <p>②A I や I o T など産業界のニーズを踏まえたリカレントプログラムを開発・提供するとともに産業界のニーズに対応した実践的リカレントプログラムの在り方の検討</p> <p>③リカレント教育に関する情報を集約し、徳島県立総合高等学校HPにおいて情報を発信</p>				<p>a.高等教育機関の教育内容の充実のための交流拡大</p> <p>①県内高等教育機関共同のFD・SDを3回開催（内訳：四国大学2回 徳島文理大学1回）</p> <p>②共同のIRの実施方法、調査対象校をWGで検討し、県内高校4校の2年生639名の学生を対象にIR調査を実施</p> <p>③設備等の新たな共同利用について検討。共同利用できる備品として、フィールドワーク時に共同利用できる資料を購入し利用開始、徳島文理大学と徳島大学が共同研究のため薬学部を共同利用。</p> <p>④徳島工業短期大学と四国大学が「留学生の募集活動及び地域定着に向けた共同研究」を開始、徳島文理大学と徳島県が「あおさのりの陸上養殖」について共同研究を推進（2件）</p> <p>b.地域を支える人材の育成</p> <p>①とくしま産学官連携プラットフォームとして県内高等教育機関合同で富田中学校、津田中学校に合同出張講義を行った。出張講義プログラム（出前授業等）（全55件 内新規：5件 継続：50件）</p> <p>②地域課題解決フィールドワークとして「神山の風景をつくるフィールドワーク」「農山村の暮らし体験と地域文化の魅力発信-上勝町におけるローカルSDGsの実践」「誰一人取り残されない フューチャーデザインフィールドワークin牟岐」を実施（内訳：四国大学2回 徳島文理大学7回 徳島工業短期大学：1回）</p> <p>③四国大学が主担当校として「地域人材育成共同FD・SDフォーラム」「徳島県内共同FD・SD地域活性化フォーラム」を実施。徳島大学が「とくしま健康寿命からだカレッジ」を開催</p> <p>④次年度に向けて、方向性の検討を行った。実施された事業として、阿南工業高等専門学校が「AST起業塾」を2回開催。徳島大学が「まちしごとファクトリー」事業を実施。</p> <p>c.多様な主体のニーズに対応した教育機会の提供</p> <p>①新あわ学コースの実施、徳島文理大学が「地域と考える防災講座」を実施（2プログラム）</p> <p>②徳島県と各高等教育機関が連携し、6講座を開講（内訳：四国大学1、徳島文理大学1、阿南工業高等専門学校2、徳島工業短期大学2）、WG内でリカレントプログラムの在り方について検討を行った。中小企業団体中央会と連携して中小企業の為のSNS動画投稿セミナーを四国大学と徳島大学で実施した。</p> <p>③徳島県立総合高等学校「まなびーあ徳島」のHPにて常時情報を発信。その他各高等教育機関にて各自情報を発信。</p>				
自己評価	取組内容	取組施策項目数 11 件					※ <sup>1</sup> 取組内容の達成度 3		※ <sup>2</sup> 年度計画の達成度 3			
		a.)①～④について、検討・実施済み b.)①～④について、検討・実施済み c.)①～③について、検討・実施済み					年度計画	a.)①、④についてKPI達成に向けて推移中、②、③についてKPI達成 b.)①～③についてKPI達成に向けて推移中、④について、KPI達成 c.)①～③についてKPI達成				
今後の課題	共同実施内容の方向性を明確に示すことが出来ていない（b-④）					対課題策の	WGで重点的に協議を行い、早急に方向づけと事業実施に向けた準備を進める。					
取組に対する根拠資料データ												
a.①FD・SD開催チラシ各種 ②県内高校生対象IR調査報告書 ③33回・34回第3WG議事録、第3WG共同利用備品リスト ④徳島工業短期大学と四国大学の共同研究について								資料保管責任者				
b.①出張講義依頼書・2024年度第3WG取組調査票、②地域解決型FW企画書・FWチラシ各種、③FD・SD開催チラシ各種、④2024年度第3WG取組調査票												
c.①徳島県立総合高等学校 まなびーあ徳島HP、②2024年度第3WG取組調査票、③徳島県立総合高等学校 まなびーあ徳島HP												
所属 四国大学								氏名 吉田 寛夫				
ワーキンググループ開催回数 ( 6 ) 回/年												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
4/25 (木)		6/20 (木)		8/6 (火)		10/17 (木)		12/20 (金)		2025/2/27 (木)		

※<sup>1</sup>※<sup>2</sup> 達成度（4段階）：4（計画を上回って実施）、3（計画通り実施）、2（計画を下回って実施）、1（未実施）